



## 農業の命綱

9/17

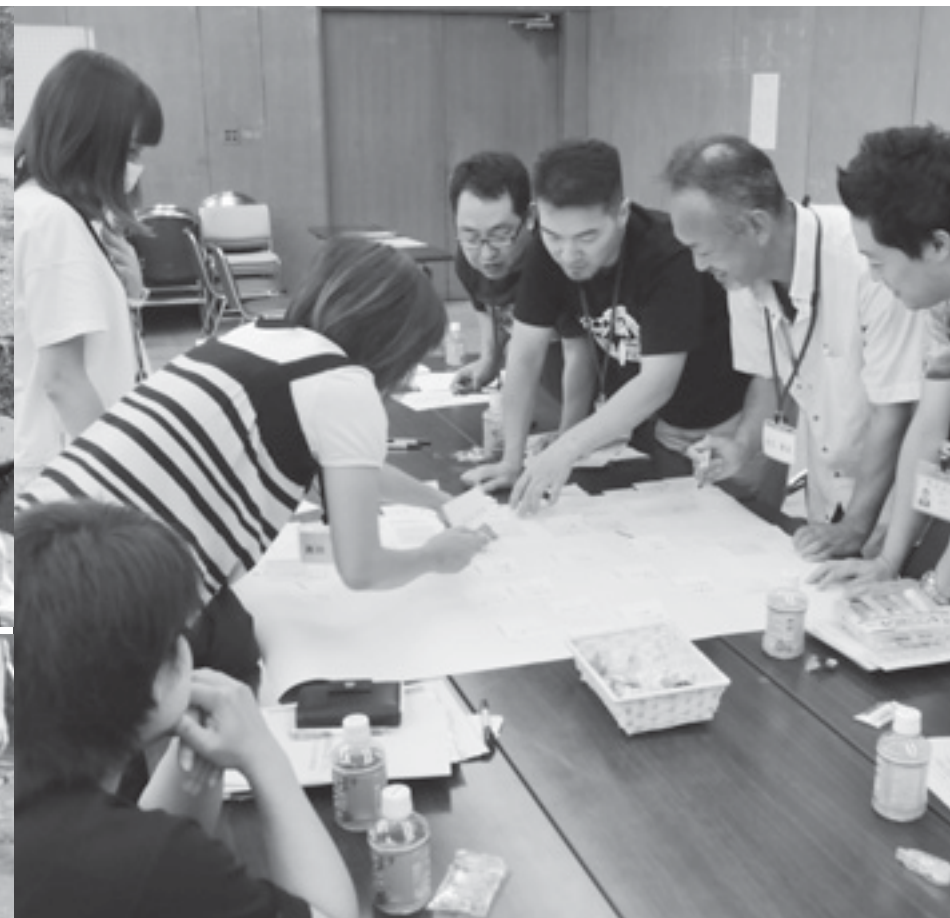
農業用水の生き物を調べる観察会が中村堰の用水路で行われました。私たちの食生活に直結する農業用水の役割や自然の豊かさを肌で感じてもらうことが狙いです。

会場には網とバケツを持った子どもたちが集まり、普段は入ることのできない用水路をくまなく探索。コイやナマズなどを一生懸命に追いかけていました。バケツいっぱい魚を入れた男の子は「たくさん魚がいてびっくりしました！」と服をびしょりにしながら、笑顔で話してくれました。

泳ぎ回る魚を元気に追いかけて、捕まえるたびに歓声を上げていました。



自分たちの住んでいるまちのことについて、参加者は楽しそうに語り合う。



## こんなまちにしたい これからの藤岡市

9/7

未来の子どもたちも住み続けたいと思えるまちにするため、市民が主体となって話し合う「ふじおか未来会議」が行われました。公募で集まった20～65歳の15人のメンバーは真剣に、時には冗談を交えながら和気あいあいと話し合いました。

「市内には気付いていない魅力がたくさんある。これをいかにみんなが意識し、まちを好きになっていくのか」。その場で出た課題についてさまざまな意見を出し合うなど、未来のまちづくりについて活発に意見を交わしていました。

乳児と小児の力加減などの違いもしっかり教わりました。



## 子どもにもしものことがあったら… 緊急時に備え、救命講習

9/10

多野藤岡広域消防本部で乳児・小児を対象とした救命講習会が開かれ、小さい子どもを持つお母さんや保育関係者など28人が参加しました。質問をしながら、発見からの一連の行動や救命処置を行う際の注意点など、万が一の際に子どもを助ける方法を真剣に学んでいました。



人数は少ないながらも、仲良く楽しく元気よく行っています。

## 子どもも大人も楽しく運動 フットサルで爽やかな汗を

9/10

初心者女子向けのフットサル教室が行われており、小学生から大人まで参加しています。毎年参加しているという女性は「やってみたらすごく楽しかった！難しいけど！」と熱中の様子です。11月末まで行われるこの教室、途中参加も歓迎なので興味のある人はスポーツ課へご連絡を。

おもしろい発明品に興味津々。



## 多野藤岡地区のエジソンが集結 創造性豊かな作品展

9/10

発明意欲の向上と科学技術の発展を目的としたアイデア作品展が開催され、ぬれた靴を乾かす道具や持ち運べる冷風器などアイデア満載の作品214点が並びました。うち210点は小学生の作品で、小さな発明家たちの発想が光る作品展となりました。



日常生活での体験や苦勞を笑いも交えて話します。

## わたしにできること 支え合い共に生きる

9/3

福祉への関心を深めてもらおうとボランティアスクールが行われました。スクールでは、視覚に障がいがある人の講話を聞いたり誘導方法を学んだりしました。自己紹介では名前だけでなく、自分の体の特徴や雰囲気などを言葉で説明し、コミュニケーションを図りました。